

2026年度

大学院文学研究科博士課程前期2年の課程入学試験

(冬期・一般選抜) 問題

専門科目 東洋・日本美術史 専攻分野

試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけない。

受験記号番号

(以下、一の回答欄続き)

二、次の文章は、退蔵院(妙心寺塔頭)が所蔵する如拙筆「瓢鮎図」に加えられた大岳周崇による賛の一部である。
これを読み、書き下し文を作成しなさい。また、「大相公」と「江湖羣衲」が何を示すかを記しなさい。

大相公俾僧如拙畫新様於座右小屏之間而

命江湖羣衲各著一語以言其志蓋有深趣矣

〔書き下し〕

〔大相公〕

〔江湖羣衲〕

受験記号番号

① 三、次の作品(部分)を比較して相違点を列挙し、その違いがなぜ生じたのか、背景の作画思想を中心に分析しなさい。

② 著作権の都合上、
この部分をご覧いただけません。

① 著作権の都合上、
この部分をご覧いただけません。

四、次の作品に関する情報(作者や名称など)および歴史的意義について記しなさい。

A、

著作権の都合上、この部分
はご覧いただけません。

出典：『魅惑の仏像 4』(毎日新聞社 1986年)

B、

著作権の都合上、
この部分をご覧いただけません。

出典：『日本美術全集 15』(小学館 2014年)

受験記号番号

C、



出典：Wikipedia
プリントドメイン